

小金宿

本校の東側には、かつて小金宿という宿場町がありました。小金宿とは現在から 200 年以上前、江戸時代からすでにあった家並み 150 軒ほどの小さな**街道の宿場町**です。

宿場町とは、宿場を中心に形成された昔ながらの町です。

現在、200 年以上経っているため、当時の宿場町としてのイメージはほとんど残っていません。しかし、昔は軍馬の牧場があったため、水戸藩などの藩にこの小金宿も多く利用されており賑やかな場所だったそうです。



現在も残っている**旅籠の玉屋**という建物です。旅籠というのは、今で言う宿屋のことです。

製作：平成 27 年度 IT 部 3 年部長・副部長